

NPO 法人横浜シャフルボード協会の歩み

特定非営利活動法人 横浜シャフルボード協会 (薩川 俊三)

A. NPO法人設立

西暦	No.	事柄	類別
06.7.31 (平成18年)	(1)	県NPO協働推進室「NPO設立事務説明会」に出席した(薩川、木村)。 開催場所: 神奈川県民センター	NPO法人 設立準備開始
06.8.20	(2)	NPO法人設立発起人会 開催。横浜シャフルボード協会会員35名 出席。	設立発起人会
06.9.11	(3)	県NPO協働推進室で「縦覧書類」を閲覧し、担当者が説明した。(薩川出席)	県NPO協働推進室 の指導
06.9.27	(4)	県NPO協働推進室で「第1回事前相談」。担当官(松本、他1名) 設立認証申請書、定款、設立趣旨書及び平成18、19年度事業計画書・収支予 算書の「案」を持参した。(薩川、木村出席)	第1回事前相談
06.10.15	(5)	「NPO法人設立検討会」を開催。YSA会員36名 出席。	設立検討会
06.10.17	(6)	県NPO協働推進室で、「第2回事前相談」松本担当官。NPO法人認証申請書類 をチェックし、定款を訂正した。(薩川、木村出席)	第2回事前相談
06.10.29	(7)	「NPO法人設立検討会」開催。YSA会員32名 出席。 委員12名による「NPO法人設立準備委員会」設立。	NPO設立準備委員 会設立
06.11.14	(8)	「第1回NPO法人設立準備委員会」開催。委員8名出席。 NPO法人設立認証申請書類の確認	第1回設立準備委員 会
06.11.18	(9)	「第2回NPO法人設立準備委員会」開催。委員12名出席。 NPO法人設立認証申請書類の確認・修正が完了。	第2回設立準備委員 会
06.11.21	(10)	「NPO法人設立総会」開催。出席者13名。 NPO法人設立認証申請書類承認、役員7名選任(理事5名、監事2名) 理事: 薩川(理事長)、水村(副理事長)、杉浦、長田、古宇田 監事: 鶴岡、滝川	NPO法人設立 総会 役員7名選任
06.11.24	(11)	県NPO協働推進室で「第3回事前相談」松本担当官。NPO法人設立申請書類を チェック、定款を訂正、申請書提出日時を決定。(薩川出席)	第3回事前相談
06.11.29	(12)	県NPO協働推進室に「NPO法人設立認証申請書類」提出。 横浜地方法務局で「設立登記書類」の説明を受けた。(薩川出席)	NPO法人設立認証 申請
07.2.14	(13)	県NPO協働推進室で、神奈川県 相沢知事の「NPO法人設立認証書」を受領し た。 (NPO法人認証日: 平成19年2月14日)	県知事の設立認証 書受領
07.2.21	(13)	横浜地方法務局に「NPO法人登記申請書」提出。 (NPO法人登記日: 平成19年2月21日)	法人設立登記 申請
07.2.26	(14)	横浜地方法務局「NPO法人登記完了」 横浜地方法務局で、「履歴事項全部証明書」(登記事項記載の証明書)購入	履歴事項全部証明 書を購入
07.2月	(15)	NPO法人役員7名から7万円、箭野会員から100万円の寄付金。法人運営費用	会員から寄付金

B. 通常総会開催

07.5.20	(1)	第1回通常総会開催。会員数52名(正会員30名、賛助会員22名)	第1回、平成19年
08.5.17	(2)	第2回通常総会開催。任期満了による役員改選。全員の再任を承認。	
09.5.23	(3)	第3回通常総会開催。滝川監事辞任、堀口監事新任を承認。横浜市福祉協議 会からの委託で実施していた葛が谷コート整備中止を承認。	
10.5.22	(4)	第4回通常総会開催。任期満了による役員改選。水村理事(副理事長)の辞任、 その他役員全員の再任、杉浦理事の副理事長を承認。理事の登記事項変更を 行った。	
11.5.28	(5)	第5回通常総会開催。	
12.5.20	(6)	第6回通常総会開催。任期満了による役員改選。長田理事退会。その他理事を 再任。薩川を理事長、杉浦を副理事長に再任。理事に赤岩及び増山を新任。	

西暦	No.	事柄	類別
13.5.25	(7)	第7回通常総会開催。	
14.5.24	(8)	第8回通常総会開催。任期満了による役員改選。役員全員の7名を再選。	
15.5.23	(9)	第9回通常総会開催。	
15.12.12	(10)	臨時総会開催。NPO法人解散を議決した。	解散議決
16.3.12	(11)	第10回通常総会開催。	最終総会

C. シャフルボード普及事業の実績

2007年(平成19年)

07.3.5 ～11	(1)	都筑区総合庁舎1階ホール開催の第10回つづき人交流フェスタで、YSAのパネルと共に活動状況を紹介します。パネルを展示、説明した。	広報。つづき人交流フェスタ
07.3.12	(2)	よこはまスポーツ振興基金運営委員会に申請した「プラスチック製組立式コート購入費の3/4の助成金交付」が承認され、米国からの輸入費用145,000円が支給された。このコートを使うシャフルボード普及事業を、「よこはまスポーツ振興基金助成事業」として行うことになった。	助成金で、プラスチック製組立式コート購入
07.4.7 ～4.28	(3)	都筑センターと共催で、葛が谷コートでシャフルボード講習会を開催(4月毎土曜日、4回)。参加者22名。YSA入会者16名。神奈川TVが取材し、4月12日「ニュース930」で放送。都筑センターの謝金4万円。	講習会。都筑センターと共催 神奈川TV取材
07.4.28 07.9.26 07.11.15	(4)	泉スポーツセンターのコンクリート製シャフルボードコート(2面)でプレーするクラブ「泉和会」と交流した。 葛が谷コートの講習会最終日。泉和会8名が来て交流し、指導した。 当法人が指導した方法で、泉和会会員が泉コートにネラシール・ワックス塗布(当協会が2瓶譲渡)を初めて行った。 当法人6名が泉スポーツセンターに行き、泉和会7名と交流、指導した。	泉区「泉和会」と交流
07.5.20	(5)	第1回通常総会開催	通常総会
07.6.28 07.9.24 07.12.22 08.3.23	(6)	横浜市社会福祉協議会から、平成19年度葛が谷コート整備を委託された。委託費154,400円。 第1回 ネラシール・ワックス塗布 第2回 グリーン塗装と白線塗装の補修、ネラシール・ワックス塗布 第3回 ネラシール・ワックス塗布 第4回 ネラシール・ワックス塗布	コート整備 葛が谷コート
07.6.7	(7)	横浜市立新治特別支援学校生徒のレクリエーションを葛が谷コートで支援した。車椅子使用の重度身障者小学生8名が、付添いと共にシャフルボードを楽しんだ。	特別支援学校生徒のレクリエーションを支援
07.9.23	(8)	西区さわやかスポーツ普及委員会指導員21名(市体育協会西区担当2名、平沼集会所職員1名を含む)のシャフルボード講習会を、西区平沼さわやか公園コート(2面)で実施。コンクリートコート1面と、コート上に敷設したプラスチック製組立式コート1面を使用。謝金1万円	講習会 さわやかスポーツ指導員指導
07.11.11	(9)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者103名(大人38名、子供65名)	体験指導 都筑ふれあいの丘まつり

2008年(平成20年)

08.2.2	(1)	都筑・緑・港北3区のさわやかスポーツ普及委員会指導員のシャフルボード講習会を葛が谷コートで実施。参加者36名。3区以外の横浜市体育協会派遣各区担当者(都筑1名、緑1名、港北2名、中2名、旭2名、鶴見1名)も参加。プラスチック製組立式コート1面も体験した(謝金1万円)	講習会 さわやかスポーツ指導員指導
08.3.3-9	(2)	都筑区総合庁舎1階ホール開催の第11回つづき人交流フェスタで、YSAのパネルと共に活動状況を紹介します。パネルを展示、説明した。	広報。つづき人交流フェスタ

西暦	No.	事柄	類別
08.3.20	(3)	横浜市社会福祉競技会の委託で、葛が谷コートのコートボードの塗装補修実施。委託費 63,868円	コート整備 葛が谷コート
08.4.3	(4)	戸塚区柏桜荘のシャフルボードコート(3面)の保全とネラシール・ワックス(1瓶譲渡)塗布方法をクラブ会員10名に指導した。風で飛んで苦労しているプラスチックビーズを、ガラスビーズに替えるように指導した。	コート整備指導 戸塚コート
08.4.5 ~4.26	(5)	都筑センターと共催で、シャフルボード講習会を毎週(土)の4回、葛が谷コートで開催した。参加者19名(戸塚区セントピートクラブ会員2名、西区平沼公園コートのプレーヤー5名、YSA休会者2名を含む)。YSA入会者3名。都筑センターからの謝金2万円。	講習会。都筑センターと共催 戸塚、西区のコート 会員参加
08.5.7	(6)	西区平沼さわやか公園コート(2面)を管理している西土木事務所の依頼で、ネラシール・ワックス2瓶を譲渡し、プレーヤー10名、土木事務所職員4名、平沼集会所スタッフ2名に、ネラシール・ワックス塗布方法を指導した。風で飛んで苦労しているプラスチックビーズをガラスビーズに替えるように指導した。謝金1万円。	コート整備指導 西区コート
08.5.17	(7)	第2回通常総会開催。任期満了による役員改選。全員の再任を承認。	通常総会
08.6.4	(8)	大和市・19小学校協同「教育研究会」の依頼で、大和市桜丘小学校体育館にビニール製コート及びプラスチック製組立式コート各1面を敷設して、シャフルボード体験指導した。参加先生75名。謝金1万円	体験指導 大和市19小学校の 先生75名
08.6.18	(9)	戸塚柏桜荘の屋上コート(3面)で、柏桜荘と共催で講習会を開催した。隔週水曜日(8月は休み)の6日間。参加者15名。謝金4万円。	講習会 戸塚区コート
08.6.24 08.10.8-9 08.12.22 09.3.23	(10)	横浜市福祉協議会から、平成20年度葛が谷コート整備を委託された。委託費は154,400円。 第1回 ネラシール・ワックス塗布 第2回 グリーン塗装と白線塗装の補修、ネラシール・ワックス塗布 第3回 ネラシール・ワックス塗布 第4回 ネラシール・ワックス塗布	コート整備 葛が谷コート
08.8.5	(11)	社団法人韓国ニュースポーツ協会 徐 相玉会長から、韓国でシャフルボード普及するための支援を求められ、各種資料・情報を渡した。徐会長は8月5日に葛が谷コートでプレーを体験した。	韓国ニュースポーツ協会徐相玉会長来日指導
08.10.7	(12)	泉スポーツセンターのコート(2面)で、戸塚区セントピートクラブ5名、泉区泉和会6名、当法人5名が交流会を行った。	交流会 泉区コート
08.11.9	(13)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者152名(大人10名、子供142名)	体験指導 都筑ふれあいの丘 まつり
08.11.11	(14)	第1回横浜市シャフルボードクラブ交流会を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ7名、泉区泉和会6名、西区2名、YSA多数。シングルス2試合、ダブルス2試合行った。	第1回横浜市シャフルボード交流会
08.12.10	(15)	「横浜市民活動推進ファンド(略称:横浜夢ファンド)」に団体登録を申請し、横浜市長の登録決定通知書を受領した。個人・企業が寄付した基金を使って、承認したNPO法人の計画事業を助成するファンド。	助成金支給団体 「横浜夢ファンド」に 登録

2009年(平成21年)

09.2.23 ~3.1	(1)	都筑区総合庁舎1階ホール開催の第12回つづき人交流フェスタで、YSAのパネルと共に活動状況を紹介するパネルを展示、説明した。	広報。つづき人交流フェスタ
09.3.4	(2)	さいたま市の高齢者マンション「センチュリーシティ大宮公園」から、1990年頃建設のコンクリート製シャフルボードコート(1面)の塗装補修指導を求められ、薩川、杉浦が訪問。塗膜下に水が入り塗膜の膨らみと剥離。欠陥塗膜除去・充填補修をマンション親会社の長谷工と相談するようにアドバイスした。通常のコート保全方法を説明し、シャフルボード技術資料を渡した。ネラシールワックス1瓶を譲渡。謝金1万円。	コート整備とプレーを指導 さいたま市 高齢者マンションのコート1面

西暦	No.	事柄	類別
09.4.4 ～4.25	(3)	当法人主催のシャフルボード講習会を葛が谷コートで開催。参加者18名（西区3名、南区1名、磯子区1名を含む）。YSA入会者3名。4月11日、「ケーブルネット都筑の森」が講習会を取材し、4月18日～24日に1日に4回、5分間放送した。	講習会 NPO・YSA共催 ケーブルネット取材・放送
09.5.9 ～5.16	(4)	さいたま市の高齢者マンション「センチュリーシティ大宮公園」の職員1名及び入居者1名を、葛が谷コートで2日間、指導した。	プレー指導。さいたま市住人
09.5.12	(5)	第2回横浜市シャフルボードクラブ交流会を葛が谷コートで開催した。戸塚区セントピートクラブ 8名、泉区泉和会 5名、都筑の森 3名、YSA 12名以上が参加した。シングルス2試合、ダブルス2試合を行った。	第2回交流会
09.5.23	(6)	第3回通常総会開催。滝川監事退任、堀口監事選任を承認。横浜市福祉協議会（都筑センター）からの委託で実施していた葛が谷公園コートの整備は、都筑センターがコート管理を中止したので、中止することを承認。	通常総会 葛が谷コートの整備中止を議決
09.6.6-7	(7)	横浜市日本大通りで開催「横浜開港博・中区開港ルネッサンス」の「横浜夢ファンド」ブースで「当法人の普及活動のパネル」を展示、説明。	広報。日本大通りで展示・説明
09.7.14	(8)	「青葉いちご会」の会員10名に、葛が谷コートでシャフルボード体験を指導した。この会は平成15年青葉区生涯学級の事後活動グループ。	体験指導 青葉いちご会
09.8.8	(9)	戸塚区セントピートクラブから、5月に譲渡されたネラシール・ワックス（1瓶）を指導を受けた方法で塗布したと連絡があった。	コート整備支援、戸塚コート
09.10.17	(10)	さいたま市高齢者マンション「センチュリーシティ大宮公園」のコートで、入居者9名と当法人6名が交流会を行った。	交流会 さいたま市コート
09.11.7	(11)	「第1回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会（2009年秋季大会）」を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ 6名、泉区泉和会 2名、西区平沼コート1名、都筑の森クラブ 2名、YSA・NPO 35名の合計46名。パートナーを選ぶ抽選は、同じクラブ同士が組まないように、戦力均衡を図るように工夫した。	第1回ダブルス・トーナメント横浜大会
09.11.8	(12)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者146名（大人76名、子供70名）	体験指導 都筑ふれあいの丘まつり

2010年(平成22年)

10.2.15 ～2.19	(1)	横浜市民活動推進基金主催で、横浜市役所市庁舎開催された「横浜夢ファンド及び登録団体の活動をPRするパネル展示」に、当法人の活動状況を紹介するパネルを出展した。	広報 横浜夢ファンド
10.3.1 ～3.7	(2)	都筑区総合庁舎1階ホール開催の第13回つづき人交流フェスタで、YSAのパネルと共に当法人の活動状況を紹介するパネルを展示、説明した。	広報、つづき人交流フェスタ
10.3	(3)	西区平沼さわやか公園シャフルボードコートを管理する西土木事務所から、安価なコート用ワックスの情報を求められ、当時YSAがコートで使い始めた「リンレイ石床プロコート」を紹介した。	コート整備支援、西区コート
10.4.10 ～4.24	(4)	YSAと共催で、シャフルボード講習会を毎週(土)に3回、葛が谷コートで開催した。参加者28名、YSA入会者19名。	講習会 NPO・YSA共催
10.5.7 ～6.11	(5)	西区平沼コートを管理する西区土木事務所がシャフルボード講習会を毎週(金)の6回計画し、YSAの竹川会員が講師を依頼された。当法人は講習会用資料を提供し、古宇田理事が1日間、指導を支援した。	講習会支援 西区コート
10.5.13	(6)	「第2回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2010春季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ4名、泉区泉和会 3名、西区コート3名、YSA・NPO 27名の合計37名。	第2回ダブルス・トーナメント横浜大会
10.5.18	(7)	さいたま市高齢者マンション「センチュリーシティ大宮公園」のコートで、入居者・職員13名と当法人5名が交流会を行った。	交流会、さいたま市高齢者

西暦	No.	事柄	類別
10.5.22	(8)	第4回通常総会開催。任期満了による役員改選で、水村理事(副理事長)退任、その他役員全員の再任、杉浦理事の副理事長を承認。理事の登記事項変更を横浜地方法務局に申請した。	通常総会
10.11.6	(9)	「第3回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2010秋季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ4名、泉区泉和会3名、西区紅梅シャフラーズ4名、YSA・NPO28名の合計39名。	第3回ダブルス・トーナメント横浜大会
10.11.7	(10)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、ビニール製コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者174名(大人79名、子供95名)。	体験指導 都筑ふれあいの丘まつり

2011年(平成23年)

11.2.17 ～2.23	(1)	横浜市民活動推進基金主催で、横浜市民活動支援センター4階ギャラリーで開催された「横浜夢ファンド及び登録団体の活動をPRするパネル展示」に、当法人の活動状況を紹介するパネルを出展した。	広報 横浜夢ファンド
11.2.18 ～2.21	(2)	日本TV「心ゆさぶれ!先輩ROCK YOU」の、南野陽子をゲストに迎えた番組の撮影に協力した。2月18日、葛が谷コートでYSA会員と共に出演者にシャフルボードを指導した。2月21日、日本TVスタジオにプラスチック製組立式コートと用具を貸与し、薩川も出演して撮影した。4月30日に放送された。	広報 日本TVに協力 シャフルボードのプレーを放送
11.4.11 ～4.17	(3)	都筑区総合庁舎1階ホール開催の第14回つづき人交流フェスタで、YSAのパネルと共に、当法人の活動状況を紹介するパネルを展示。消防署側入口広場にプラスチック製組立式コートを敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者は56名(大人24名、子供32名)。	広報 体験指導 つづき人交流フェスタ
11.4.2 ～4.30	(4)	YSAと共催で、シャフルボード講習会を毎土曜日の3回(4月9日、23日雨天中止)葛が谷コートで開催した。参加者13名、YSA入会者9名。	講習会 NPO・YSA共催
11.5.21	(5)	「第4回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2011春季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ4名、泉区泉和会3名、西区紅梅シャフラーズ1名、YSA・NPO27名の合計35名。	第4回ダブルス・トーナメント横浜大会
11.5.28	(6)	第5回通常総会開催。	通常総会
11.10.30	(7)	日本レクリエーション協会の、ディスク底面にシリコンプレーを塗布して使う新ビニール製シャフルボードコートを借用して、この協会の鈴木マネージャー立ち合いでテストした。葛が谷コートに当法人のビニールコートと並べて敷設し、当法人ディスクにシリコンプレーとワックスを塗布して滑りを調べた。両コートは殆ど同じ結果で、ディスク塗布材2種の差もなかった。このコートは従来のカーペットコートよりも、ディスクが良く滑るので普及が期待される。但し、国際大会でも使っているプラスチックビーズを撒布したビニールコートに比べると、滑りはかなり劣る。	日本レクリエーション協会の新ビニールコート調査
11.11.5	(8)	「第5回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2011秋季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ5名、泉区泉和会2名、西区紅梅シャフラーズ5名、YSA・NPO24名の合計36名。	第5回ダブルス・トーナメント横浜大会
11.11.6	(9)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者156名(大人28名、子供128名)。	体験指導 都筑ふれあいの丘まつり
11.12.4	(10)	都田小学校体育館にプラスチック製組立式コートを敷設して、都筑区さわやかスポーツ普及委員会の指導員10名、事務局(横浜市体育協会派遣者)1名を指導した。短時間であったが基本を良く理解して、本格的なプレーを楽しんだ。謝金3千円。	講習会 さわやかスポーツ指導員指導

2012年(平成24年)

西暦	No.	事柄	類別
12.3.12 ～3.18	(1)	都筑総合庁舎1階ホール開催の第15回つづき人交流フェスタで、活動紹介パネルを展示。最終日、屋外体験ゾーンにプラスチック製組立式コートを敷設してシャフルボード体験指導。体験者73名(大人32名、子供41名)。	広報・体験指導 つづき人交流フェスタ
12.4.7 ～4.28	(2)	YSAと共催で、シャフルボード講習会を毎土曜日の3回(4月14日雨天中止)葛が谷コートで開催した。参加者11名、YSA入会者6名。	講習会
12.5.12	(3)	「第6回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2012春季大会)」を葛が谷公園コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ5名、泉区泉和会1名、西区紅梅シャフルーズ5名、YSA・NPO 26名の合計38名。	第6回ダブルス・トーナメント横浜大会
12.5.20	(4)	第6回通常総会開催。任期満了による役員改選。長田理事の退任、赤岩理事と増山理事の新任及びその他役員全員の再任を承認。NPO法改正で理事長のみを登記に変更されたので、元理事全員の登記取消及び理事長の就任登記を横浜地方法務局に、役員変更届出を横浜市に行った。	通常総会
12.11.10	(5)	「第7回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2012秋季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は戸塚区セントピートクラブ5名及びYSA・NPO 27名の合計32名。泉区泉和会及び西区紅梅シャフルーズの会員は体調不良で参加無し。	第7回ダブルス・トーナメント横浜大会
12.11.11	(6)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者158名(大人43名、子供115名)。	体験指導 都筑ふれあいの丘まつり

2013年(平成25年)

13.2.5 ～3.17	(1)	横浜市市民活動センターのギャラリー・コーナーで開催の「よこはま夢ファンド登録団体パネル展示」に、当法人の活動状況のパネルを出展した。	広報 横浜夢ファンド
13.2.16	(2)	群馬県板倉町スポーツ振興委員10名(男女各5名)に、葛が谷コートで体験指導した。平均年齢41才の方々に陽気に楽しくプレーした。	体験指導、群馬県板倉町指導員
13.3.11 ～3.17	(3)	都筑総合庁舎1階ホール開催の第16回つづき人交流フェスタで、活動紹介パネルを展示。最終日、屋外体験ゾーンにプラスチック製組立式コートを敷設してシャフルボード体験指導。体験者141名(大人68名、子供73名)。	広報・体験指導 つづき人交流フェスタ
13.4.6 ～4.27	(4)	YSAと共催で、シャフルボード講習会を毎土曜日の4回葛が谷コートで開催した。申込者20名。参加者4日間延べ51名。YSA入会者14名。	講習会 NPO・YSA共催
13.5.18	(5)	「第8回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2013春季大会)」を葛が谷コートで開催した。西区と泉区のクラブ会員は体調不良の方々が多くて参加しなかった。参加者は戸塚区セントピートクラブ6名、YSA・NPO 22名の合計28名。	第8回ダブルス・トーナメント横浜大会
13.5.25	(6)	第7回通常総会開催。正会員出席者13名、委任状提出2名	通常総会
13.7.10 ～18	(7)	富山県氷見市役所建設課から、コート、用具について問合せがあり、詳しい情報を伝えた。海岸の埋立地の風が強い屋外で可搬式コート設置を希望した。厳しい条件なので、カナダが同様な厳しい条件の所に設置した方法を紹介した。	情報提供 富山県氷見市役所
13.11.9	(8)	「第9回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2013秋季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は、戸塚区5名、西区1名、YSA・NPO25名 合計31名。	第9回ダブルス・トーナメント横浜大会
13.11.10	(9)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」で、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設して、シャフルボード体験指導した。体験者157名(大人40名、子供117名)。	体験指導 都筑ふれあいの丘まつり
13.11.28	(10)	NPO法人都筑むつみ会(中途障害者活動センター・リハビリ教室)12名、職員及び職場体験の東山田中学生に、シャフルボード体験指導。	体験指導 都筑むつみ会

2014年(平成26年)

14.3.12 ～3.16	(1)	都筑区総合庁舎1階区民ホール開催「第17回つづき人交流フェスタ」参加。パネル展示に、ボランティア活動を出展。今回は全てのイベント中止。	広報、つづき人交流フェスタ
------------------	-----	---	---------------

西暦	No.	事柄	類別
14.4.5 ～4.26	(2)	YSAと共催で、シャフルボード講習会を毎土曜日の4回葛が谷コートで開催した。申込者17名。参加者4日間延べ34名。YSA入会者8名。	講習会 NPO・YSA共催
14.5.17	(3)	「第10回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2014春季大会)」を葛が谷公園コートで開催した。西区と泉区のクラブ会員は体調不良の方々が多くて参加しなかった。参加者は戸塚区セントピートクラブ7名、YSA・NPO 27名の合計34名。	第10回ダブルス・トーナメント横浜大会
14.5.24	(4)	第8回通常総会開催。正会員出席者13名、委任状提出2名。 会員数26名:正会員15、賛助会員11 任期2年毎の役員改選を行い、役員7名全員が再選された。	通常総会
14.8.2 14.9.4	(5)	戸塚柏桜荘のシャフルボードコートの管理支援。 塗装補修方法を指導。 戸塚柏桜荘にネラシール・ワックス1瓶(1ガロン、約3.8L)譲渡。	コート管理支援 戸塚コート
14.9.17	(6)	都筑区民活動センター開催「地域デビューサロン」でシャフルボーを紹介した。このサロンは都筑区転入者、定年者に、センター登録団体の活動紹介・勧誘する。参加者は女性4名とセンターの社会教育指導員の牧田伸子さん。	広報。都筑区地域 交流サロン
14.10.16 ～11.11	(7)	愛知県豊明市の「緑の健康福祉サポート協会(NPO法人設立を準備中)の宮松氏が10月16日に葛が谷コートに来訪。シャフルボード普及活動実施を計画中で、指導を要請した。ビニール製コートとディスクを1か月間貸与し、シャフルボードの資料を渡したが、シャフルボード普及活動は断念した。	シャフルボード指導 愛知県豊明市NPO 法人設立準備団体
14.11.9	(8)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」に協力して、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設し、シャフルボード体験指導した。体験者108名(大人31名、子供77名)。ふれあいの丘3施設の30周年記念行事で、体育室で紺野美沙子さんのトークショーが開催されたので、体験指導は13時に終了。	体験指導 都筑ふれあいの丘 まつり
14.11.15	(9)	「第11回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2014秋季大会)」を葛が谷コートで開催した。参加者は、戸塚セントピートクラブ4名、YSA・NPO26名合計30名。	第11回ダブルス・トーナメント横浜大会
14.11.20	(10)	NPO法人都筑むつみ会(中途障害者活動センター・リハビリ教室)8名、職員3名、家族1名、ボランティア1名が参加して、シャフルボード体験指導。	体験指導、都筑む つみ会

2015年(平成27年)

15.3.19 ～3.22	(1)	「第18回つづき人交流フェスタ」、都筑区総合庁舎1階区民ホール。 パネル展示で、シャフルボード普及活動を紹介した。	広報、つづき人交流 フェスタ
15.3.28	(2)	青葉区コミュニティラジオ局「FMサルース」の依頼で、薩川と古宇田がたまプラーザのItscomスタジオのラジオ局で、番組担当者の質問に答えて、シャフルボードを紹介した。約10分間。シャフルボードの発祥、発展、日本の普及状況、用具、プレー方法、楽しさ、無料講習会開催(4月毎土曜日)などを紹介した。	広報。青葉区ラジオ 局「FMサルース」で シャフルボードを紹 介
15.4.4 ～4.25	(3)	YSAと共催で、シャフルボード講習会を毎土曜日の3回葛が谷コートで開催した(11日は雨天中止)。申込者11名。参加者3日間延べ19名。YSA入会者4名。	講習会 NPO・YSA共催
15.5.17	(4)	「第12回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2015春季大会)」を葛が谷公園コートで開催した。参加者は、戸塚セントピートクラブ5名、YSA・NPO17名合計22名。	第12回ダブルス・トーナメント横浜大会
15.5.23	(5)	第9回通常総会開催。正会員出席者10名、委任状提出者4名。 会員数24名:正会員14、賛助会員10名	通常総会
15.6.30	(6)	平成26年度 市民税減免許可通知書を受理した。毎年、許可を得ている。	市民税減免申請
15.9.11	(7)	当法人の解散検討を開始した。当法人定款に、解散時の残余財産は「特定非営利活動促進法(NPO法)が規定する法人を総会で選んで帰属する」と規定している。解散費用使用後の残余財産を、整備不十分な葛が谷コート整備に使用したので、NPO法人所管の横浜市市民局に相談した。「葛が谷コートの整備を、当法人定款記載のコート管理事業で実施できる」と回答があった。整備内容及び工事費を、葛が谷コート利用者協議会と打ち合わせることにした。	NPO法人解散 検討開始 横浜市市民局に法 人解散時の残余財 産処理を相談
15.11.8	(8)	都筑センター主催「都筑ふれあいの丘まつり」に協力して、プラスチック製組立式コート1面を体育室に敷設し、シャフルボード体験指導した。体験者113名(大人24名、子供89名)。「YSA入会ご案内」チラシを手渡した。	体験指導 都筑ふれあいの丘 まつり
15.11.14	(9)	第13回シャフルボード・ダブルス・トーナメント横浜大会(2015秋季大会)は参加申込が戸塚セントピートクラブ6名、YSA・NPO19名合計25名。予定の14日(土)と予備日の15日(日)が雨天のため大会中止。	第13回ダブルス・トーナメント横浜大会 雨天中止

西暦	No.	事柄	類別
15.11.19	(10)	当法人解散時の残余財産で葛が谷コート整備を行った。コート全12面の塗装剥離工事を第一カッター興業(株)に、塗料購入を富士化学塗料(株)に発注し、塗装工事を葛が谷コート協議会(KRK)に依頼した。費用は約83万円。	コート管理。 残余財産で葛が谷コートを整備
15.12.12	(11)	NPO法人解散を議決する臨時総会開催。正会員12名出席、1名委任状。全会一致で解散を議決し、清算人に薩川を選任。 (NPO法人解散日:12月12日)	臨時総会。 NPO法人解散 議決
15.12.14	(12)	横浜地方法務局に、NPO法人解散及び清算人就任登記申請書を提出した。 (NPO法人解散登記日:平成28年12月14日)	解散と清算人就任 登記申請
15.12.17	(13)	横浜日経社に、「解散公告を官報掲載」を依頼した。 掲載日:平成28年1月8日～3月7日。掲載料金:32,296円(税込)	解散公告掲載依頼
15.12.21	(14)	履歴事項全部証明書(解散登記を追記したもの)を、解散届出書添付用に横浜地方法務局で購入。	履歴事項全部証明書購入

2016年(平成28年)

16.1.8	(1)	横浜市市民局に、解散届出書及び履歴事項全部証明書を提出した。残余財産なしと記入した。平成27年度事業報告書等の提出は不要。	解散届出
16.1.8	(2)	横浜市法人課税課に、解散届出書及び履歴事項全部証明書を提出した。4月に提出する平成27年度市民税減免申請書に添付する事業報告書と活動計算書は、平成27年12月12日現在とするように指示された。	解散届出
16.3.12	(3)	第10回通常総会開催 正会員出席者13名(全員)	通常総会 (最終総会)
16.3.15	(4)	横浜市地方法務局に、「NPO法人清算結了登記申請書、清算事務報告書、定款、財産目録、貸借対照表」を提出した。 (NPO法人清算結了登記日:平成28年3月15日)	清算結了登記申請 (法人格消滅)
16.3.22	(1)	横浜市地方法務局で、閉鎖事項全部証明書を購入。 (当法人が設立以来登記した全ての事項を記載した証明書)	閉鎖事項全部証明書
16.3.22	(5)	横浜市市民局に、清算結了届出書及び閉鎖事項全部証明書を提出した。 (解散手続き完了)	清算結了届出
16.4.5	(6)	横浜市法人課税課に、「平成27年度市民税減免申請書」を提出した。 後日、横浜市法人課税課より、「平成27年度市民税減免許可通知書」が送付される。(減免額は平成27年度の11箇月分の49,900円)。	市民税減免申請

以上